



光の都市 | 光州

Gwangju : City of Light

빛의 도시 | 광주

Park Sang Hwa
朴相華 / 박상화 /パク・サンファ
Kim Young Tae
金榮泰 / 김영태 / 김・ヨン테
Lee Joo Han
李柱漢 / 이주한 / 이・쥬한
Lee Lee Nam
李二南 / 이이남 / 이・이남
Shin Do Won
辛堵元 / 신도원 / 신・도우온

会期 | 2014年11月16日[日] - 12月4日[木] 11:00-19:00

会場 | BankART Studio NYK 観覧料 | 無料

企画・主催 | 光州市立美術館(韓国) 特別協力 | BankART1929 後援 | 光州メディアアート創造フォーラム

기간 : 2014년 11월 16일[일]~12월 4일[목] 장소 : BankART Studio NYK 관람료 : 무료

주최·주관 : 광주시립미술관(한국) 특별협력 : BankART1929 후원 : 광주미디어아트창의포럼

Dates : Sunday, November 16 thru Thursday, December 4, 2014 Time : 11:00-19:00 Venue : BankART Studio NYK Admission free

Presented and produced by Gwangju Museum of Art (Korea) Cooperated by BankART1929 Supported by Gwangju Media Art Creative Forum



東アジア文化都市 2014 横浜パートナー事業

光州は文化が都市を再生させ、市民の生活を豊かにできるという信念をもって様々な文化事業に取り組んでいる街です。その代表的な事業が「光州ビエンナーレ」や「アジア文化のハブシティ構想」です。もちろん文化がわずか数年間で都市を変化させることはできないでしょうが、長期にわたる継続的な努力が、次世代の生活や都市をより文化的でクリエイティブにすると信じています。また光州は精神の自由さを重んじ、芸術的な伝統や創造性が目立つ都市です。光州民主化運動に代表されるような反骨精神、農耕社会だった19世紀から受け継がれてきた伝統絵画や20世紀前半の日本留学派が移入した西洋画の影響、そして21世紀の現在はメディアアートが新しい芸術の流れを形成しています。

他方横浜は、先進的な取り組みの都市計画や成熟した市民意識で知られているアジアを代表するクリエイティブシティです。BankART1929はこのような横浜で活動しているNPOで、アジアに横浜を広く知らせたアートスペースです。「光の都市 | 光州」という展覧会を東京やソウルではなく、横浜で開催する理由は、私たち自らがBankARTの持つ自生力や横浜の文化の力をみて、きいて、感じたいのと同時に、横浜の人々に光州の芸術世界をみていただき、アートを通じての共感や文化的交流に寄与したいからです。

まるで運命のように名付けられた「光州」という地名のように、光州は「光の都市」だといえます。光州の人々は自ら意識していないかもしれませんが、確かに光州にはある種の「光」が存在するのだと。その「光」がどのようなかたちのメシアであるかは誰もわかりませんが、光州の人々がもつ各々の想いを代表し、今回の展覧会が光州の光を象徴するものであり、また隠喩するものであることを信じています。

光州市立美術館

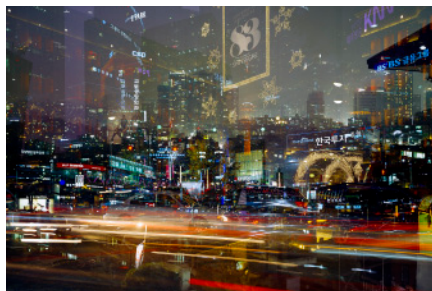
光の都市 | 光州

会期 | 2014年11月16日[日]-12月4日[木] 11:00-19:00 会場 | BankART Studio NYK 観覧料 | 無料
お問合せ | BankART1929 TEL 045-663-2812 FAX 045-663-2813 info@bankart1929.com

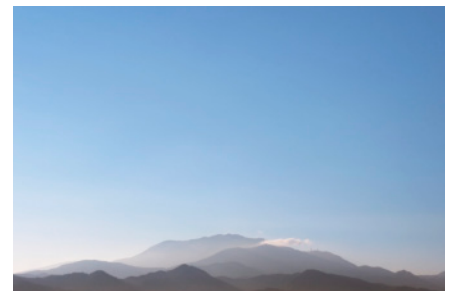
朴相華 Park Sang Hwa / パク・サンファ
1970年韓国生まれ。1995年木浦大学校美術学部卒業。2000年朝鮮大学校美術大学院修了。忘れてさらされていく光州の景色がコンピュータ・グラフィックや映像を用いたデジタルイメージとして、重なり合った透明のスクリーンに投射される。作家のみた光州の景色(姿)は個々の透明スクリーンの上で独立した状態を保ちながらも全体的にはひとつの風景を見せてくれる。



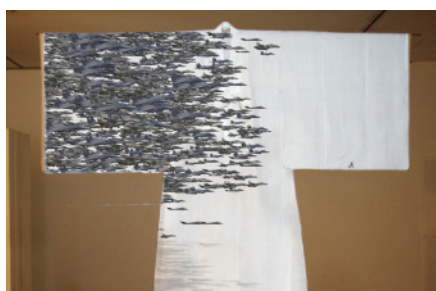
金榮泰 Kim Young Tae / キム・ヨンテ
1971年全羅南道谷城生まれ。1998年全南大学校芸術大学洋画専攻卒業。2010年全南大学校一般大学院美術科修了。光そのものを扱うこの写真家は、普通の人だと見逃してしまう疎外された暗い光州の奥から、光を探求する。覆蓋(地下)河川である光州川から光の可能性を引き出し、光州の繁華街、忠壮路(チュンジャンノ)のきらびやかに光るネオンサインから光の虚無感を感じたのも彼だった。彼の光は光州の山、無等山(ムドン山)から注がれる命の光に繋がる。



李柱漢 Lee Joo Han / イ・ジュハン
1962年韓国生まれ。1985年ソウル芸術大学写真科卒業。1990年大阪芸術大学写真学科卒業。1995年ニューヨーク大学芸術大学院修了。見慣れたものとの間に距離をおくことで本来存在するものの意味を問い、長時間かかるアナログ的な作業を行うことで歴史や自然の前で謙虚になろうとする崇高の写真家。彼のレンズの前に光州の無等山(ムドン山)が様々な姿であらわる。彼の作業は作家自身と対象がひとつになる物我一如の境地に至っている。



李二南 Lee Lee Nam / イ・イナム
1969年全羅南道潭陽生まれ。1995年朝鮮大学校美術大学彫塑学科卒業。2011年延世大学コミュニケーション映像芸術学博士課程修了。2013年朝鮮大学校大学院美術学博士課程修了。古代の名画、近代の傑作からイメージを援用し、現代的なイメージ操作で新たな美的様式を与えたTVメディアアートの創始者。光州の伝統的な東洋画に起る発する彼の芸術的センスはビエンナーレに出品した前衛的な映像作品で脚光を浴びた。TVを用いて伝統や現代を同時にみせてくれる。



辛塔元 Shin Do Won / シン・ドウオン
1971年全羅南道光州生まれ。1997年弘益大学校美術大学卒業。2011年朝鮮大学校一般大学院修士修了。アンフォルメル形式の絵画をデジタル映像に転換し、大型映像やインスタレーションの中で動くペインティングを通じて新たなメディアアートを提示する。マチエールを重視した彼の表現方法はデジタルアートの光と融合し、作品そのものの美しさや純粋な生命力をみせてくれる。



アクセス | BankART Studio NYK
231-0002 横浜市中区海岸通 3-9
横浜みなとみらい線
「馬車道駅」6出口[赤れんが倉庫口]徒歩5分

